



平成 19 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社今仙電機製作所
 代 表 者 代表取締役社長 増谷 修
 (コード番号：7266 東証・名証第一部)
 問 い 合 せ 先 常務取締役 大澤 慶文
 T E L 0 5 6 8 - 6 7 - 1 2 1 1

中間期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 15 日の決算発表時に公表しました平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 中間期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 中間純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 39,400 | 1,500 | 1,400 | 850 |
| 今回修正 (B) | 41,000 | 2,300 | 2,500 | 1,500 |
| 増減額 (B - A) | 1,600 | 800 | 1,100 | 650 |
| 増減率 (%) | 4.1 | 53.3 | 78.6 | 76.5 |
| (ご参考)前中間期実績 (平成19年3月期中間期) | 34,679 | 958 | 923 | 520 |

(2) 通期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 83,500 | 4,400 | 4,300 | 2,700 |
| 今回修正 (B) | 85,100 | 5,200 | 5,400 | 3,350 |
| 増減額 (B - A) | 1,600 | 800 | 1,100 | 650 |
| 増減率 (%) | 1.9 | 18.2 | 25.6 | 24.1 |
| (ご参考) 前期実績 (平成19年3月期) | 73,323 | 3,216 | 3,479 | 1,902 |

2. 個別業績予想

(1) 中間期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 中間純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 30,400 | 600 | 1,100 | 750 |
| 今回修正 (B) | 30,800 | 1,100 | 1,800 | 1,050 |
| 増減額 (B - A) | 400 | 500 | 700 | 300 |
| 増減率 (%) | 1.3 | 83.3 | 63.6 | 40.0 |
| (ご参考)前中間期実績 (平成19年3月期中間期) | 26,394 | 347 | 902 | 641 |

(2) 通期 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 64,700 | 2,500 | 2,900 | 1,800 |
| 今回修正 (B) | 65,100 | 3,000 | 3,600 | 2,100 |
| 増減額 (B - A) | 400 | 500 | 700 | 300 |
| 増減率 (%) | 0.6 | 20.0 | 24.1 | 16.7 |
| (ご参考) 前期実績 (平成19年3月期) | 56,653 | 1,851 | 2,368 | 1,496 |

3. 修正の理由

(1) 中間期業績予想 (平成 19 年 4 月 ~ 平成 19 年 9 月)

連結売上高につきましては、アジア地域での売上が好調であることから増収を見込んでおります。利益面につきましては、売上増加及び為替影響のほか、個別において開発費用・設備投資に伴う費用等の計上時期のずれ込みなどにより増益となる見通しです。

(2) 通期業績予想 (平成 19 年 4 月 ~ 平成 20 年 3 月)

通期の業績につきましては、原材料価格や為替の動向など不透明な要因がありますが、中間期で増収増益が予想されることから、連結・個別ともに前回予想を上回る見通しです。

以 上

[業績予想に関するご注意]

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。